

## 第 3 回

# 出水市公共施設適正配置計画検討委員会

日時： 平成 26 年 11 月 6 日（木） 午前 9 時 30 分

場所： 出水市中央公民館学習室 1（1 階）

会 次 第

1 開会

2 会議録の確認について

3 説明

(1) 出水市公共施設白書（概要版）について

(2) 利用者アンケートについて

(3) 霧島市の取組状況について

4 審議事項

(1) 公共施設マネジメント基本方針について

5 その他

### 3 説明

(1) 出水市公共施設白書（概要版）について

別添のとおり。

住民説明会で配布し、公共施設を取り巻く課題等について説明する。

	日 時	会 場
1	11月10日（月）午後7時	野田農村環境改善センター
2	11月12日（水）午後7時	米ノ津農村環境改善センター
3	11月19日（水）午後7時	高尾野農村環境改善センター
4	11月25日（火）午後7時	荘中学校体育館
5	11月28日（金）午後7時	中央公民館小ホール

(2) 利用者アンケートについて

ア 実施期間

平成26年10月14日から同年11月13日までの1か月

イ 実施対象施設

市民交流施設、社会教育施設、スポーツ施設

ウ アンケート用紙

出水市の公共施設に関する利用者意向調査へのご協力をお願い

日頃より、市政にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

現在、出水市では、公共施設の老朽化対策として、「公共施設マネジメント事業」に取り組んでいます。

そこで、本市の公共施設に関して、市民の皆様のご意見をいただき、今後の取り組みの参考とさせていただくために、アンケートを実施することとしました。

ご多忙とは存じますが、調査の目的をご理解いただき、アンケートにご協力くださるようお願いいたします。

平成26年10月

出水市長 渋谷 俊彦



《問い合わせ先》

出水市企画課行政改革係

アンケート担当

電話 63-4037 FAX 63-4030

問1 本日は個人での利用ですか？団体・家族での利用ですか？

1. 個人      2. 団体・家族

問2 あなた(団体・家族の場合は「全員」)の性別は？

1. 男      2. 女

問3 あなた(団体・家族の場合は「全員」)の年齢は？

1. 10歳代      2. 20歳代      3. 30歳代      4. 40歳代  
5. 50歳代      6. 60歳代      7. 70歳以上

※ 裏面に続きます。

問4 あなた(団体・家族の場合は「全員」)のお住まい(中学校区)は？

1. 出水地区
2. 米ノ津地区
3. 荘地区
4. 大川内地区
5. 高尾野地区
6. 江内地区
7. 野田地区

問5 あなた(団体・家族の場合は「全員」)の交通手段は、どれですか？

1. 自動車
2. バイク
3. 自転車
4. 徒歩
5. その他( )

問6 本日利用される時間帯は、どれですか？

1. 午前
2. 午後
3. 夜間

問7 本日利用される目的は何ですか？

利用目的 ( )

問8 あなた(団体・家族の場合は「全員」)は、この施設をどのぐらい利用しますか？

1. 週に1回から数回
2. 月に1回から数回
3. 年に1回から数回
4. その他( )

問9 団体・家族の方のみお聞きします。本日この施設を利用される人数は何人ですか？

1. 5人以下
2. 6人～10人
3. 11人～20人
4. 20人以上

問10 あなた(団体・家族の場合は「全員」)は、この施設の使用料は、何円(1時間あたり)ぐらいが適切だと思いますか。

1時間あたり\_\_\_\_\_円

以上でアンケートは終了です。  
ご協力ありがとうございました。

### (3) 霧島市の取組状況について

#### ア 霧島市の概要

平成17年11月7日、国分市、溝辺町、横川町、牧園町、霧島町、隼人町、福山町が合併し、新たに「霧島市」が誕生しました。

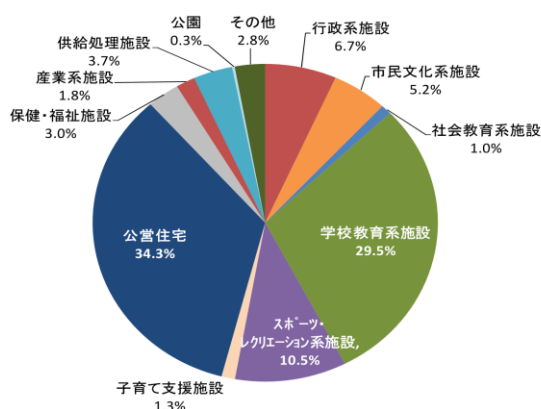
項目	霧島市	出水市	備考
人口	127,552人	55,395人	H26.10.1現在
面積	603.68km <sup>2</sup>	330.06km <sup>2</sup>	
予算額	546億2,000万円	231億3,230万円	H26一般会計当初 (出水市は6月補正後)

#### イ 霧島市の取組状況

## 公共施設を取り巻く環境

### 公共施設

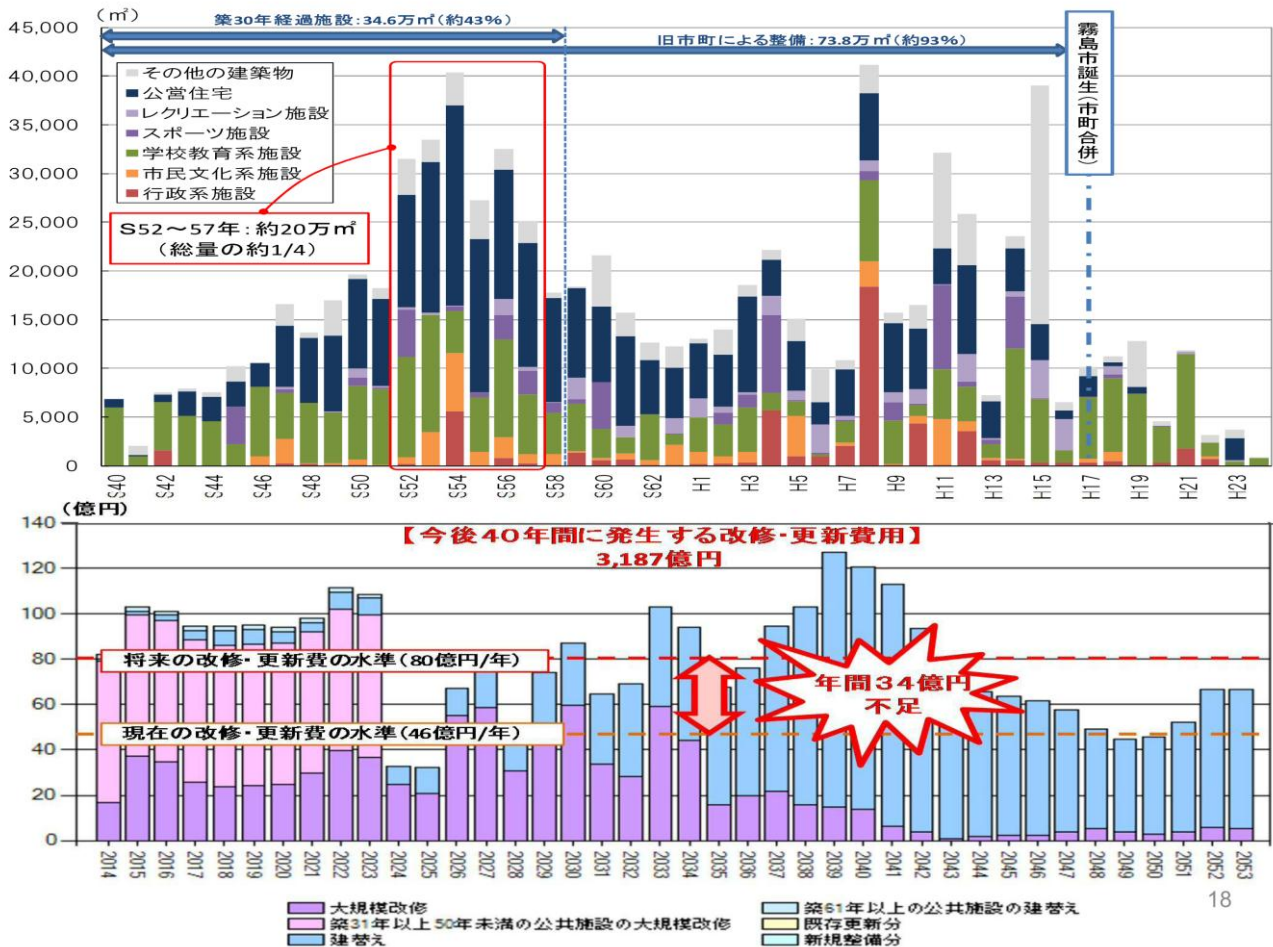
- ✓ 施設保有量が多い
- ✓ 公営住宅、スポーツ・レクリエーション施設の占める割合が高い
- ✓ 昭和40年代後半から50年代にかけて多くの施設を整備
- ✓ 施設の老朽化が進行(全体の43%は築30年以上経過)
- ✓ 更新・改修のコスト負担が過重



	施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積 (万㎡)	構成比 (%)
公営住宅	172	772	28.2	34.3%
学校教育系施設	161	652	24.2	29.5%
スポーツ・レクリエーション系施設	66	262	8.6	10.5%
行政系施設	114	174	5.5	6.7%
市民文化系施設	109	128	4.3	5.2%
その他の施設	256	424	11.4	13.8%
合計	878	2412	82.2	100.0%

17

## 整備年次。用途・床面積



## 方向性の整理

### 4つの基本的な考え方(平成24年11月15日)

- ① 霧島市公共施設マネジメント計画は、個別に策定している長寿命化計画の上位計画に位置付けます。
- ② 施設の廃止や統廃合などによる総量抑制を方向性とする基本的な方針を定め、それを基に霧島市公共施設マネジメント計画を策定します。
- ③ 策定した計画は、対象施設の一元的なマネジメントを行うため、管理システムを導入して、毎年ローリングします。(予算編成に関して)
- ④ 対象施設は、道路橋梁及び上下水道などのインフラを除いた、延床面積100㎡以上の公共施設とします。ただし延床面積100㎡未満の消防施設等及び延床面積50㎡以上の公営住宅等は調査対象に含めます。また、個別の長寿命化計画を策定している施設も対象とします。

### 公共施設マネジメント計画(基本方針)策定の進め方(平成26年3月27日)

- 計画期間は平成27年度から40年間程度
- 保全する建物は長寿命化
- 保有量の適正化(総量縮減)
- 中堅・若手職員ワークショップなどで地域の実情を考慮する
- 10年を計画期間とする実施計画を5年ごとにローリングする
- 特に昭和50年代の建物のライフサイクルに留意する。

## 4 審議事項

### (1) 公共施設マネジメント基本方針について

ア 「ハコモノに依存しない行政サービスへ転換する。」

施設がなければサービスを提供できない、という発想をやめる。また、必ず（市の）公共施設でなければいけないのか、根本的に見直しを行い、次世代にツケを回さない行政サービスに改める。

イ 「統廃合等を除き、原則として、新規建設はしない。」

原則として、新規建設はしない。やむを得ず、新規建設する場合は、複合施設として整備するとともに、整備面積と同等以上の床面積を他の施設で削減する。

ウ 「公共施設の統廃合に当たっては、できる限り必要な機能の維持に努めるとともに、優先順位をつけて床面積を削減する。」

施設が統廃合されても、できる限り必要な機能を維持するよう努める。コスト、利用状況等を総合的に勘案した上で、廃止することが適当な施設は思い切って決断し、床面積及びコストの削減につなげる。